Form No. 3395-758 Rev B

後部クイックアタッチシステム

2013 年度以降の Groundsmaster® 7200 シリーズ芝刈り機

モデル番号30810—シリアル番号 315000001 以上

モデル番号30812—シリアル番号 315000001 以上

取り付け要領

注 補助パワーユニットキットP/N 30382が搭載されている必要があります。

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う
2	シリンダサポートアセンブリ ボルト3/8 x 2-3/4 インチ ボルト3/8 x 1-1/4 インチ ボルト3/8 x 1インチ ナット(3/8 インチ 昇降アームアセンブリ ボルト7/8 x 4-1/2 インチ ジャムナット7/8 インチ スピンドルワッシャ ボルト1/2 x 1-1/2 インチ ロックナット1/2 インチ シリンダマウントのピボットピン グリスフィッティング	1 2 3 1 3 1 2 2 8 1 1 1 1	昇降アームアセンブリを取り付けますモデル 30810 のみ。

© 2015—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3395-758 B

手順	内容	数量	用途
3	リンクマウント ボルト3/8 x 1インチ ナット(3/8 インチ 昇降アームアセンブリ ボルト7/8 x 4-1/2 インチ ジャムナット7/8 インチ スピンドルワッシャ ボルト1/2 x 1-1/2 インチ ロックナット1/2 インチ ピボットピン グリスフィッティング	1 3 3 1 2 2 8 1 1 1 1	昇降アームアセンブリを取り付けますモデル 30812 のみ。
4	T字フィッティングモデル 30812 のみ ホースクランプ3/8 インチ ケーブルタイ	1 3 4	油圧ホースを取り付けます。
5	リレーブラケット リレー ボルト1/4 x 1/2 インチ ナット(1/4 インチ ボルト1/4 x 3/4 インチ デカル補助電源ユニットキットから スイッチ	1 6 6 7 1 1 2	リレーとスイッチを取り付けるモデル 30810 のみ。
6	リレーブラケット リレー ボルト1/4 x 1/2 インチ ナット(1/4 インチ ボルト3/8 x 2 インチ ワッシャ0.406 inch ナット(3/8 インチ ボルト1/4 x 1/2 インチ ロックナット1/4 インチ デカル補助電源ユニットキットから スイッチ	1 6 6 7 1 1 1 6 6 1 2	リレーとスイッチを取り付けるモデル 30812 のみ。
7	ワイヤハーネス	1	ワイヤハーネスを取付ける。
8	必要なパーツはありません。	–	取り付けを完了します。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車し、カッティングユニットを降下させ、マシンを停止させ、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。

⚠ 注意

始動キーをつけたままにしておくと、誰でもいつでもエンジンを始動させることができ、危険である。

整備・調整作業の前には必ず始動キーを抜いておくこと。

2. バッテリーのマイナス 端子からバッテリーケーブルを外す。

2

昇降アームアセンブリを取り付ける

モデル 30810

この作業に必要なパーツ

1	シリンダサポートアセンブリ
2	ボルト3/8 x 2-3/4 インチ
3	ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
1	ボルト3/8 x 1インチ
3	ナット(3/8 インチ
1	昇降アームアセンブリ
2	ボルト7/8 x 4-1/2 インチ
2	ジャムナット7/8 インチ
8	スピンドルワッシャ
1	ボルト1/2 x 1-1/2 インチ
1	ロックナット1/2 インチ
1	シリンダマウントのピボットピン
1	グリスフィッティング

手順

注 キットの取り付け作業にあたり、機体後部を持ち上げてジャッキスタンドで支え、右後タイヤを取り外してください。

1. スキッドアセンブリからボルト3本とナット3個を外す図 1。

   注 ナットは捨てないこと。

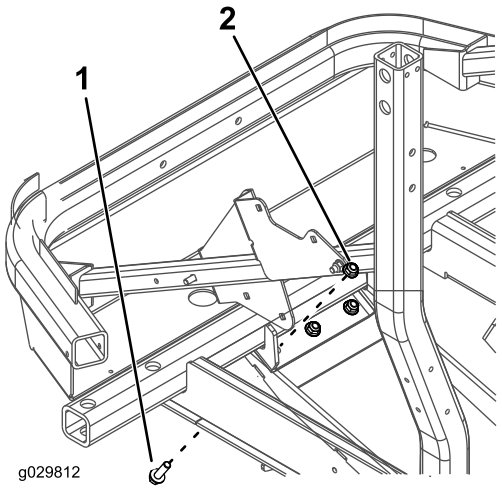

図 1

1. ボルト
2. ナット

2. シリンダサポートアセンブリを後バンパーブラケットとスキッドアセンブリに固定するボルト3/8 x 2-3/4 インチ2本、ボルト3/8 x 1-1/4 インチ3本、ナット3/8 インチ2個と、今外したナット3個を使用する。

   注 シリンダサポートライトアセンブリを 図 2 のように取り付ける。

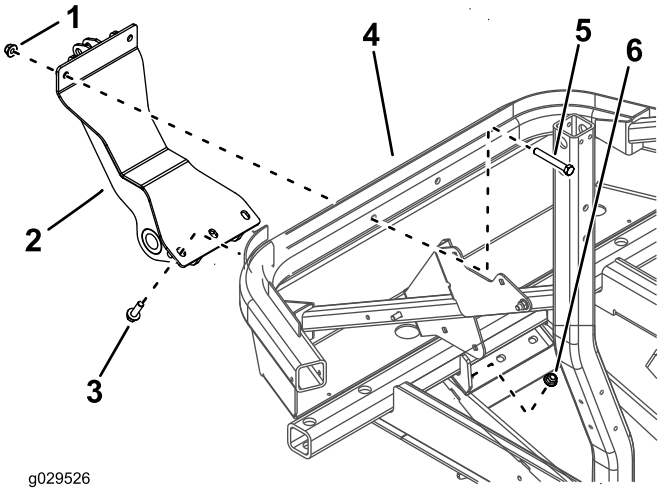

図 2

1. ナット(3/8 インチ
2. シリンダサポートアセンブリ
3. ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
4. 後バンパーブラケット
5. ボルト3/8 x 2-3/4 インチ
6. 既存のナット

3. 昇降アームアセンブリを後フレーム部材に取り付けるボルト7/8 x 4-1/2 インチ2 本、ジャムナット7/8 インチ2個と、スピンドルワッシャを必要なだけ使用して昇降アームと後フレーム部材の左右を均等にする。

注 各コンポーネントは 図 3 のように組み付ける。

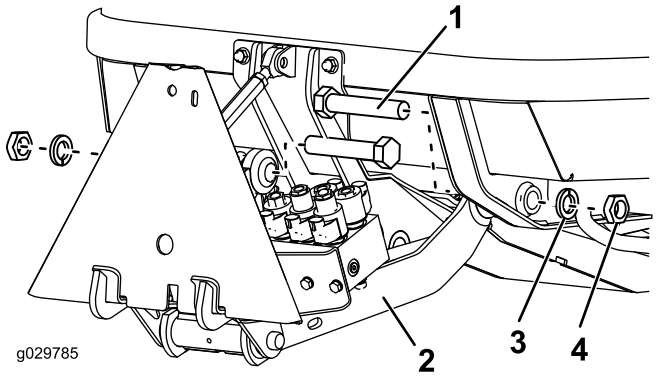

図 3

1. ボルト7/8 x 4-1/2 インチ
2. 昇降アームアセンブリ
3. スピンドルワッシャ
4. ジャムナット

4. ボルトとロックナットを518648Nm5366kg.m = 382478ft-lbにトルク締めする。
5. ねじ山付きリンクの長さを 190mm にセットしてジャムナットを締めつける 図 4。

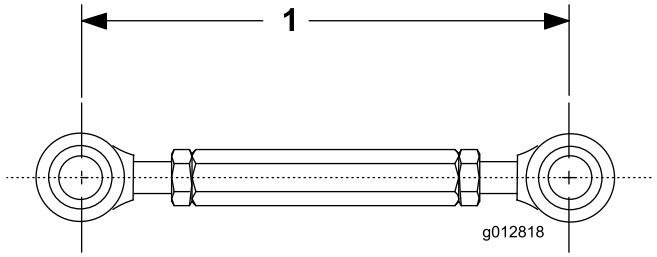

図 4

1. ねじ山付きリンクの長さ—190mm

6. ねじ山付きリンクの端をシリンダサポートアセンブリに固定する ボルト1/2 x 1-1/2 インチ1本、ロックナット1/2 インチ1個を使用して図 5 のように取り付ける。

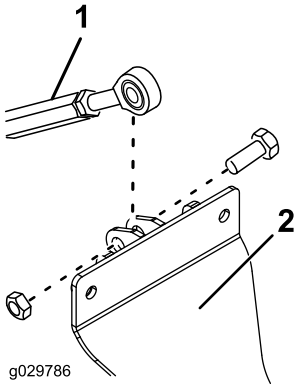

図 5

1. 昇降アダプタ
2. シリンダサポートアセンブリ

7. 油圧シリンダの端をシリンダサポートアセンブリに固定する シリンダ取り付けピボットピン、ボルト3/8 x 1 インチ、ナット3/8 インチ1個を使用して図 6のように取り付ける。

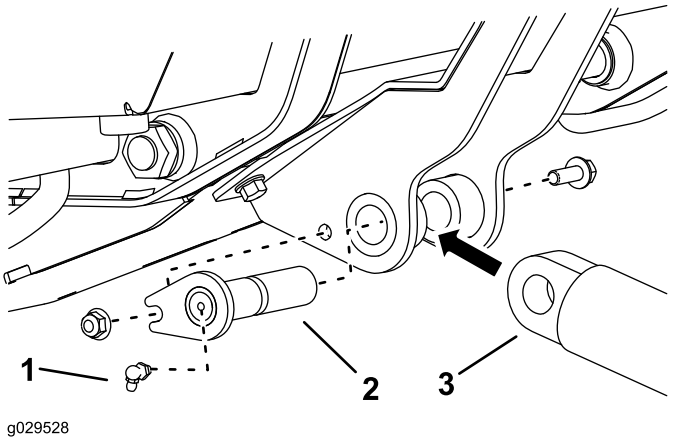

図 6

1. グリスフィッティング
2. ピボットピン
3. 油圧シリンダ固定側

8. ピボットピンの端部に、グリスフィッティングを図 6 のように取り付ける。

3

昇降アームアセンブリを取り付ける

モデル 30812

この作業に必要なパーツ

1	リンクマウント
3	ボルト3/8 x 1インチ
3	ナット(3/8 インチ
1	昇降アームアセンブリ
2	ボルト7/8 x 4-1/2 インチ
2	ジャムナット7/8 インチ
8	スピンドルワッシャ
1	ボルト1/2 x 1-1/2 インチ
1	ロックナット1/2 インチ
1	ピボットピン
1	グリスフィッティング

手順

注 キットの取り付け作業にあたり、機体後部を持ち上げてジャッキスタンドで支え、右後タイヤを取り外してください。

1. 後バンパーブラケットに、リンクマウントを取り付けるボルト3/8 x 1 インチ3本、ナット3/8 インチ3個を使用する。

   注 リンクマウントは図 7のようにセットする。

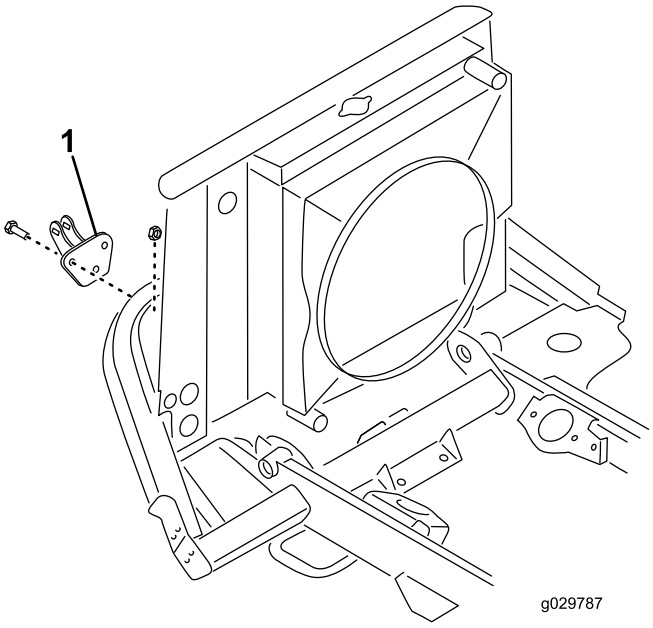

図 7

1. リンクマウント

2. 昇降アームアセンブリを後フレーム部材に取り付けるボルト7/8 x 4-1/2 インチ2 本、ジャムナット7/8 インチ2個と、スピンドルワッシャを必要なだけ使用して昇降アームと後フレーム部材の左右を均等にする。

   注 各コンポーネントは 図 8 のように組み付ける。

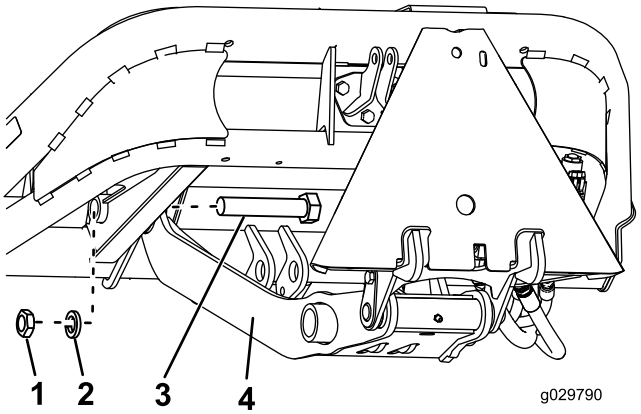

図 8

1. ジャムナット7/8 インチ
2. スピンドルワッシャ
3. ボルト7/8 x 4-1/2 インチ
4. 昇降アームアセンブリ

3. ボルトとロックナットを518648Nm 5366kg.m = 382478ft-lb にトルク締めする。

4. ねじ山付きリンクの長さを 190mm にセットしてジャムナットを締めつける図 9。

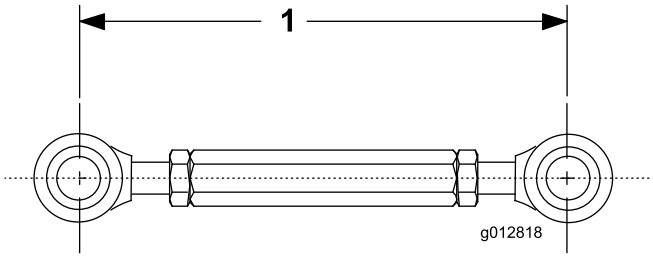

図 9

1. ねじ山付きリンクの長さ—190mm

5. ねじ山付きリンクの端をリンクサポートアセンブリに固定する ボルト1/2 x 1-1/2 インチ1本、ロックナット1/2 インチ1個を使用して図 10のように取り付ける。

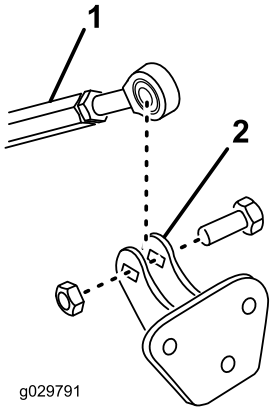

図 10

1. ねじ山付きリンク
2. リンクサポートアセンブリ

6. 油圧シリンダの固定側をフレームのクロス部材の下側に、ピボットピンで固定する図 11。

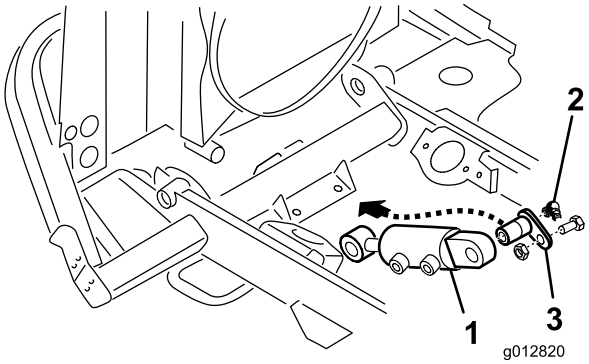

図 11

1. 油圧シリンダ固定側
2. グリスフィッティング
3. ピボットピン

7. ピボットピンの端部に、グリスフィッティングを取り付ける図 11。

注 フィッティングは 図 12 のように組み付ける。

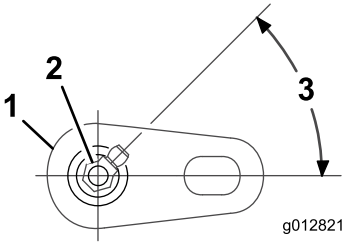

図 12

1. ピボットピン
2. グリスフィッティング
3. グリスフィッティングの角度 — 45度

4

油圧ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	T字フィッティングモデル 30812 のみ
3	ホースクランプ3/8 インチ
4	ケーブルタイ

手順

1. 機体右側のラジエターフレームのすぐ前にあるオイルクーラの戻りホースの下に廃油受けを置く図 13または図 14。

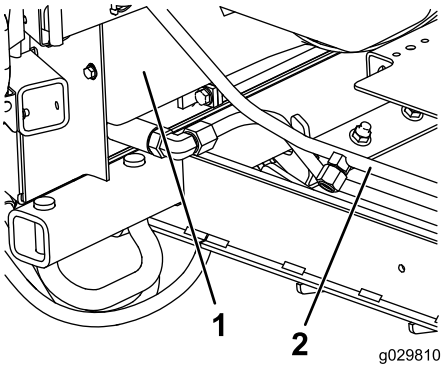

図 13
モデル 30810

1. ラジエターフレーム
2. オイルクーラの戻りホース

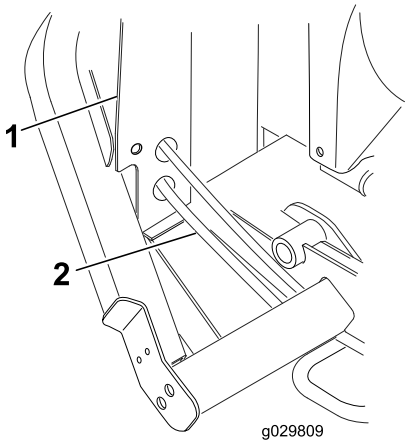

図 14

モデル 30812

1. ラジエターフレーム
2. オイルクーラの戻りホース

2. マニホルドからオイルクーラの戻りホースの場所へ短いホースを配置する。
3. **モデル 30810 では、** 以下の要領で短いホースをオイルクーラのホースに接続する
   A. オイルクーラの戻りホースのハードラインからキャップを外す図 15。

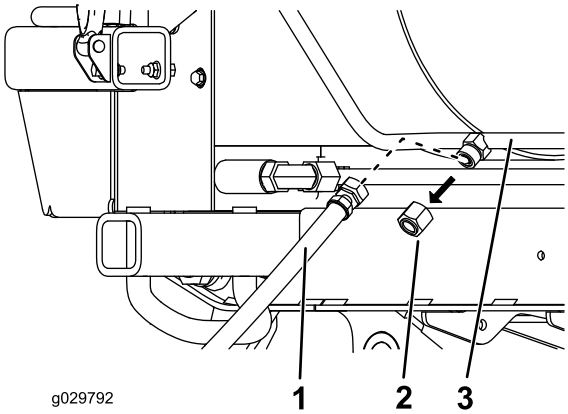

図 15

1. 短いホース
2. ハードラインのキャップ
3. オイルクーラの戻りホース

   B. ハードラインに短いホースをねじ込む図 15。
   C. ステップ 5へ進む。.
4. **モデル 30812 では、** 以下の要領で短いホースをオイルクーラのホースに接続する
   A. 短いホースにクランプを通してから、ホースの端にT字フィッティングを取り付ける図 16。

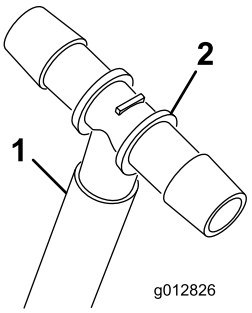

図 16

1. 短いホース
2. 字フィッティング

   B. ラジエターのフレームからおよそ127mmのところで戻りホースを切断する図 17。

   注 これはデッキ昇降バルブとオイルクーラをつなぐホース。油圧オイルをなるべくこぼさないようにホースの両端を上向きに持つ。

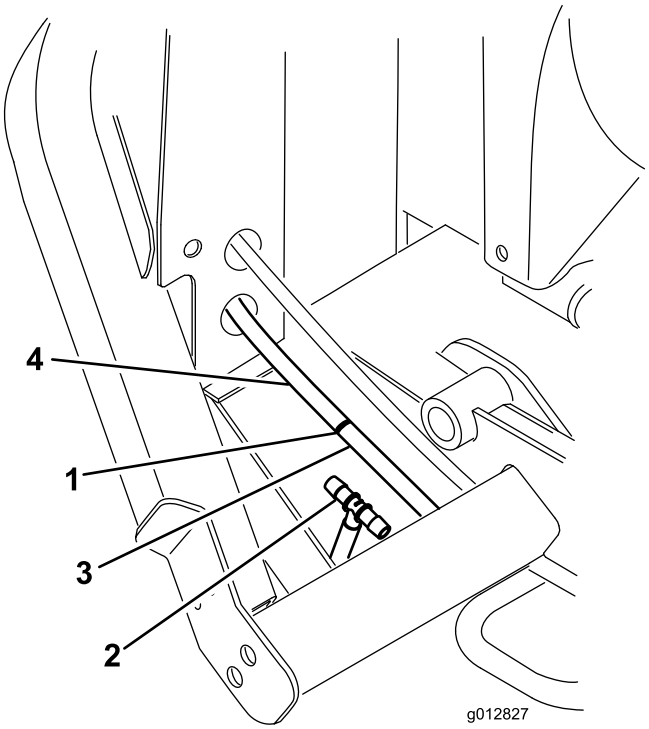

図 17

1. ここでホースを切断する。
2. 字フィッティング
3. デッキ昇降バルブへ
4. オイルクーラから

   C. ホースクランプ7/8インチを使ってホースを3本ともT字フィッティングに固定する。
   D. 短いホースをオイルクーラの戻りホースのポートに接続する。
5. 右フレームにあるデッキ昇降バルブアセンブリを探し出す図 18。

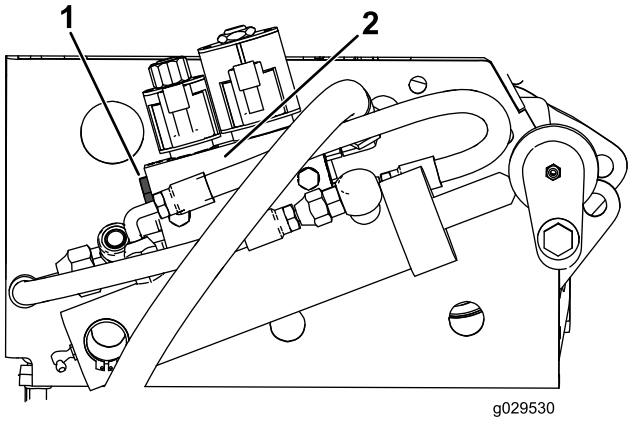

図 18

1. プラグ
2. バルブアセンブリ

6. バルブアセンブリの左側にあるプラグを外す図 18。
7. バルブに油圧バルブフィッティングを取り付ける図 19。

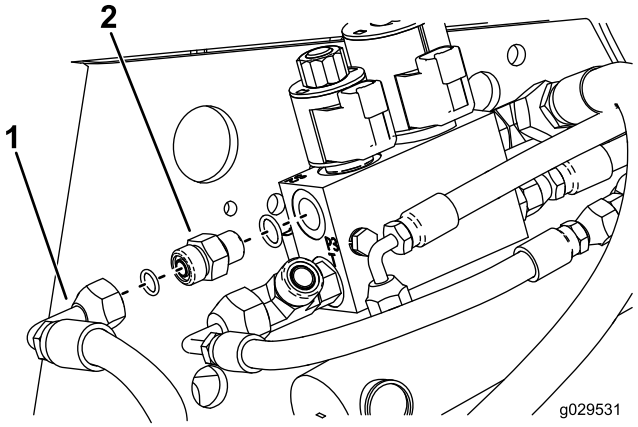

図 19

1. ホース
2. ストレートフィッティング

8. 長いホースを、ラジエターフレームの下からクロス部材の上へ、そしてフレームのレールに沿ってバルブへ導く図 20。

   注 長いホースは、トランスミッションベイからバルブアセンブリに入るホースと並びます。

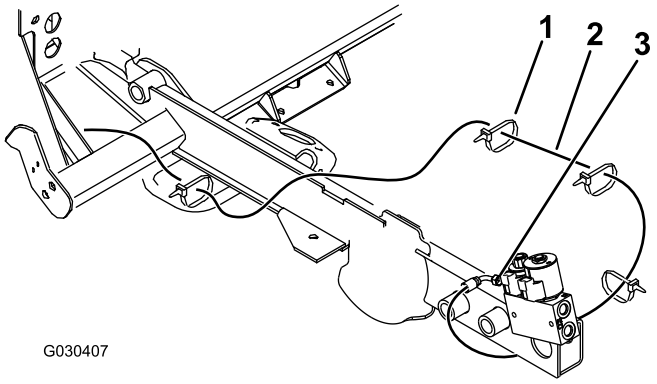

図 20

1. ケーブルタイ
2. 長いホース
3. バルブ

9. 長いホースをケーブルタイ4本で固定する図 20。
10. ホースのフィッティングをストレートフィッティングに固定する図 19。

5

リレーとスイッチを取り付ける

モデル 30810

この作業に必要なパーツ

1	リレーブラケット
6	リレー
6	ボルト1/4 x 1/2 インチ
7	ナット(1/4 インチ
1	ボルト1/4 x 3/4 インチ
1	デカル補助電源ユニットキットから
2	スイッチ

手順

1. 機体の右側で、リレーブラケットにリレーを6個取り付けるボルト1/4 x 1/2 インチ6本とナット1/4 インチ6個を使用して図 21のように取り付ける。

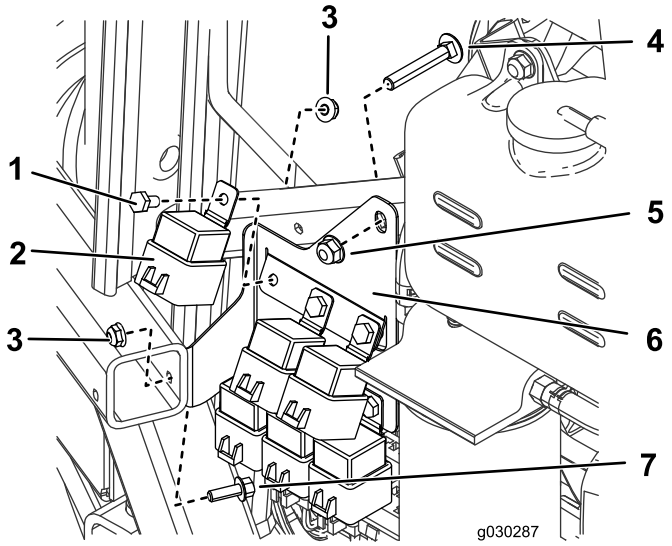

図 21

1. ボルト1/4 x 1/2 インチ
2. リレー
3. ナット(1/4 インチ
4. サポートチューブのボルト
5. サポートチューブのナット
6. リレーブラケット
7. ボルト1/4 x 3/4 インチ

2. サポートチューブからボルトとナットを外す。
3. リレーブラケットを機体に取り付けるボルト1/4 x 3/4 インチとナット1/4 インチと、いま外したボルトとナットを使用する図 21。
4. コントロールパネルカバーのラッチを外してカバーを取り外す図 22。

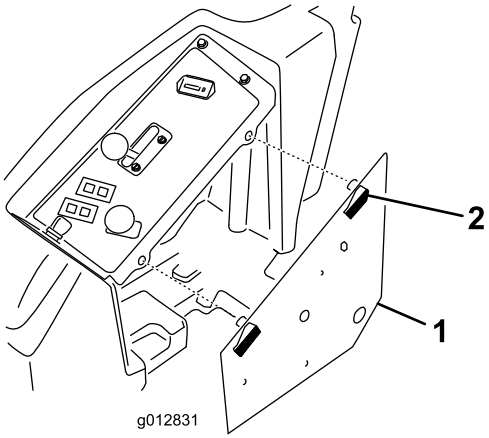

図 22

1. コントロールパネル
2. ラッチ

5. コントロールパネルから打ち抜きプラグ2ヶ所を打ち抜いて外す図 23。

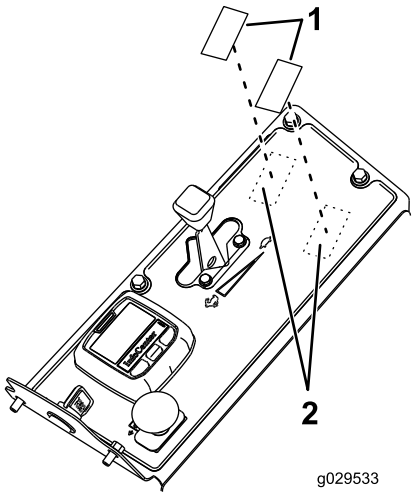

図 23

1. 打ち抜きプラグ
2. 打ち抜きプラグの位置

6. パネルの打ち抜き穴を覆っているデカルを慎重にはがして除去する。

   注 スイッチ取り付けに必要なプラグとデカルのみに作業を行うこと。

7. 打ち抜き部分のバリなどを除去する。
8. パネルの表面をきれいにして穴を取り囲むようにデカルを貼り付ける図 24。

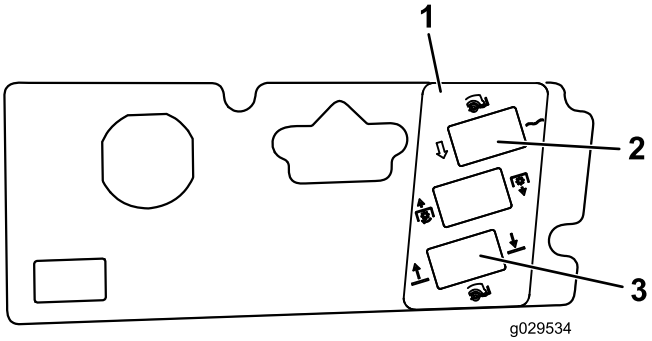

図 24

1. デカル
2. フロート/押圧スイッチ2ポジションスイッチ
3. フロート/下降スイッチ3ポジションスイッチ

9. できた穴にスイッチを入れる図 24。

   注 スイッチの平たい側がオペレータを向くように取り付ける。

6

リレーとスイッチを取り付ける

モデル 30812

この作業に必要なパーツ

1	リレーブラケット
6	リレー
6	ボルト1/4 x 1/2 インチ
7	ナット(1/4 インチ
1	ボルト3/8 x 2 インチ
1	ワッシャ0.406 inch
1	ナット(3/8 インチ
6	ボルト1/4 x 1/2 インチ
6	ロックナット1/4 インチ
1	デカル補助電源ユニットキットから
2	スイッチ

手順

1. フレームにリレーブラケットを仮止めするボルト3/8 x 2 インチ、ワッシャ0.406 インチとナット3/8 インチを使用して図 25のように取り付ける。

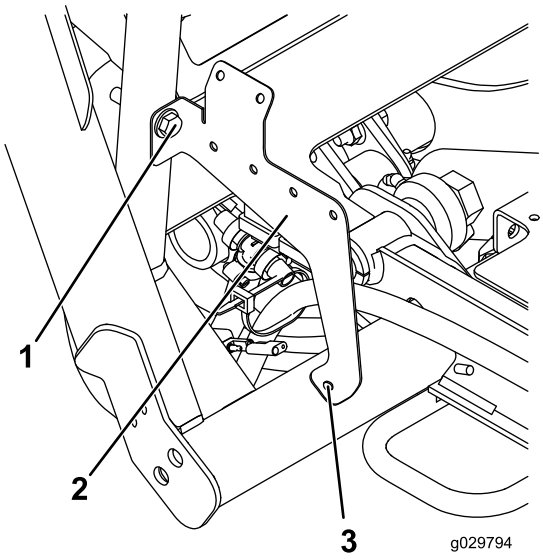

図 25

1. ボルト、ナット、ワッシャ
2. リレーブラケット
3. ここにマーキング

2. 図 25 に指示されている箇所にマークを入れる。
3. ブラケットを外して、ドリルで穴7mmを開ける。マークの下は二重壁になっているので、その両方を貫通させる。
4. ブラケットを仮止めしていた金具を使用して新しい穴にブラケットを取り付けるボルト1/4 x 2-1/2 インチとナット1/4 インチを使用する。
5. リレー6個をブラケットに取り付けるボルト1/4 x 1/2 インチ6本とロックナット1/4 インチ6個を使用する。

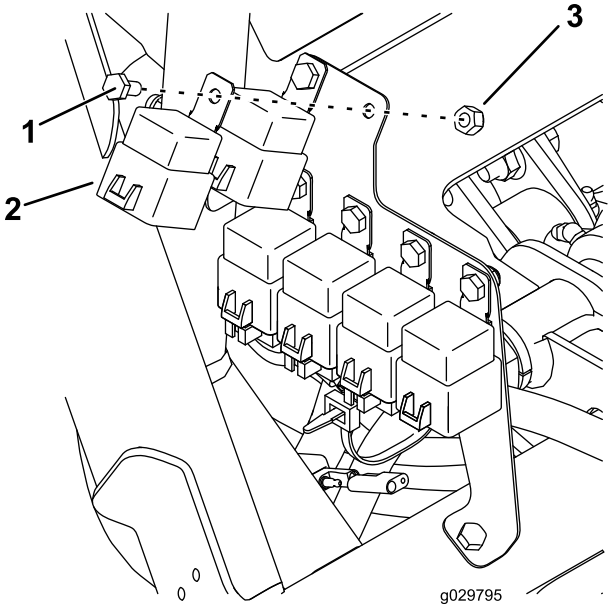

図 26

1. ボルト1/4 x 1/2 インチ
2. リレー
3. ロックナット(1/4 inch)

6. コントロールパネルカバーのラッチを外してカバーを取り外す図 22。

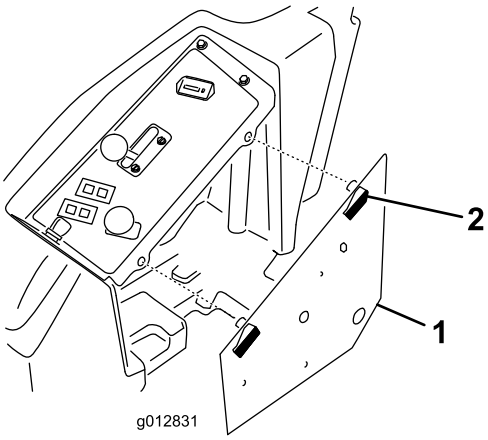

図 27

1. コントロールパネル
2. ラッチ

7. コントロールパネルから打ち抜きプラグ2ヶ所を打ち抜いて外す図 28。

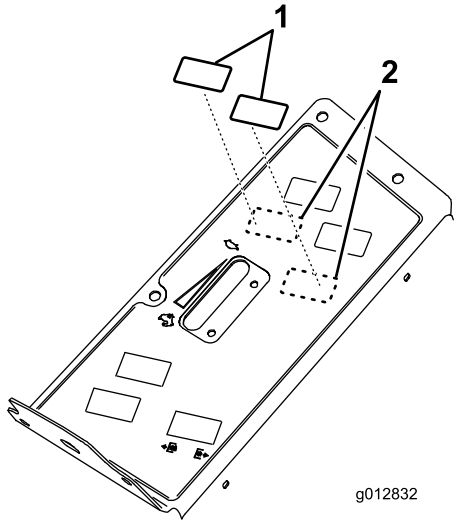

図 28

1. 打ち抜きプラグ
2. 打ち抜きプラグの位置

8. コントロールパネルの打ち抜き部を覆っているデカルを慎重に切り取って穴を露出させる。

   注 スイッチ取り付けに必要なプラグとデカルのみに作業を行うこと。

9. 打ち抜き部分のバリなどを除去する。
10. パネルの表面をきれいにして穴を取り囲むようにデカルを貼り付ける図 29。

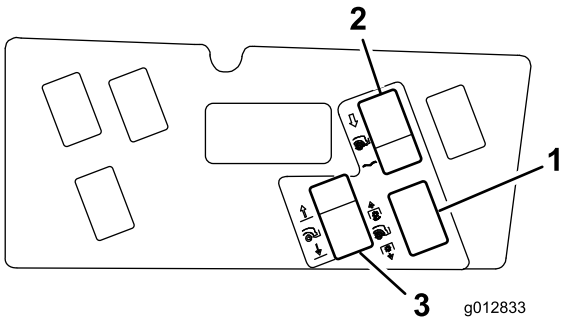

図 29

1. デカル
2. フロート/押圧スイッチ2ポジションスイッチ
3. フロート/下降スイッチ3ポジションスイッチ

11. できた穴にスイッチを入れる図 29。

    注 スイッチの平たい側がオペレータを向くように取り付ける。

7

ワイヤハーネスを取付ける

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス

手順

注 補助パワーユニットキット P/N 30382 が搭載されている必要があります。

1. ワイヤハーネスの配設作業中にコネクタがほこりなどで汚れないように、ワイヤハーネスから出ているコネクタをマスキンテープなどで保護する。
2. ワイヤハーネス図 30と 図 31を以下の場所に取り付ける
   - 油圧マニホルドのコネクタ
   - リレーブラケットのリレー6個
   - メインハーネスのコネクタ右オペレータコントロールの下、モジュールSCMの隣

     注 メインハーネスのコネクタは 2芯の Metri-pak コネクタです茶色線と薄茶線
   - デッキ昇降イン AとB

     注 昇降マニホルドブロックの2つのコネクタを外し、これらをワイヤハーネスに接続する。
   - デッキ昇降アウト AとB

     注 昇降ブロックマニホルドの、今コネクタ2個を外した場所にワイヤハーネスを接続する。
   - ピンクの電源用コネクタ
   - アース端子へ
   - 昇降スイッチ
   - フロート/許可スイッチ
3. ケーブルタイを使ってワイヤハーネスを機体に固定する。

   重要 ハーネスが、鋭利な部分、高温部、可動部などの近くを通らないよう注意してください。

   重要 ワイヤハーネスを機体のテールパイプから十分に離して固定してください。

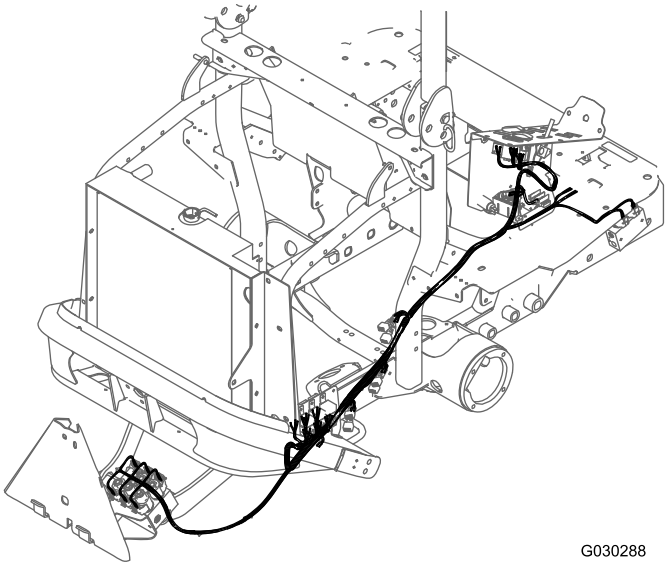

図 30

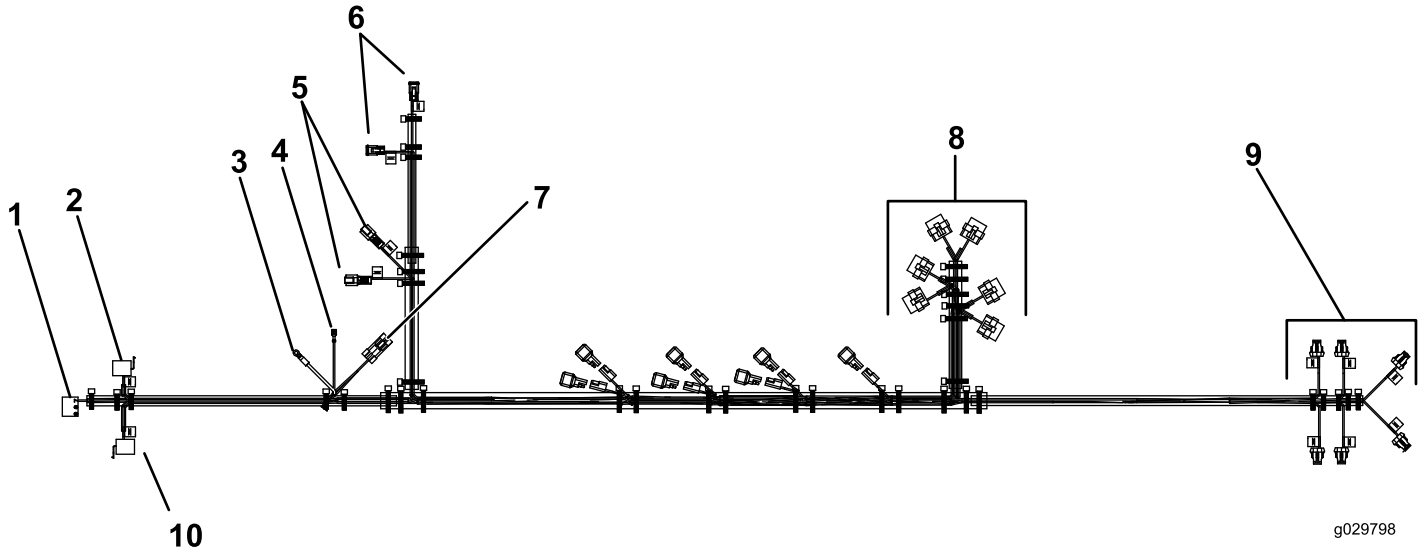

図 31

1. ブロア PTO スイッチブロア用
2. 昇降スイッチ
3. アース
4. 電源
5. デッキ昇降インAとB
6. デッキ昇降アウトAとB
7. メインのワイヤハーネス
8. リレー6個
9. 油圧マニホルド
10. フロート/押圧スイッチ

8

取り付けを完了する

必要なパーツはありません。

手順

1. 新しいグリス注入部すべてにNo.2汎用リチウム系グリスを注入する。
2. 油圧オイルの量を点検し、必要に応じて補給する。
3. バッテリーのマイナス-ケーブルを接続する。
4. エンジンを始動して後部昇降装置の試運転を行う。オイル漏れがないか点検し、必要に応じてオイルを補給する。

   注 正しく組み付けられていれば、キーが OFF 位置にあるときにはマニホルドに通電されません。

運転操作

昇降スイッチ

昇降スイッチを上昇位置にするとアタッチメントが上昇し、下降位置にするとアタッチメントが下降します図 33。

フロート/押圧スイッチ

スイッチをフロート位置にするとアタッチメントがアンジュレーションに沿って滑らかに上下します。スイッチを押圧位置にすると、アタッチメントを地面に押し付けて作業をすることができます図 33。押圧を強くすると、その分だけ走行力がちいさくなります。

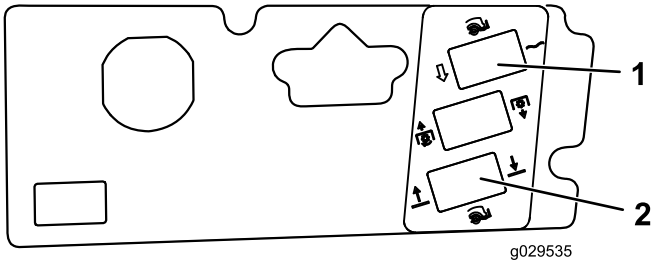

図 32
モデル 30810

1. フロート/押圧スイッチ　　2. 昇降スイッチ

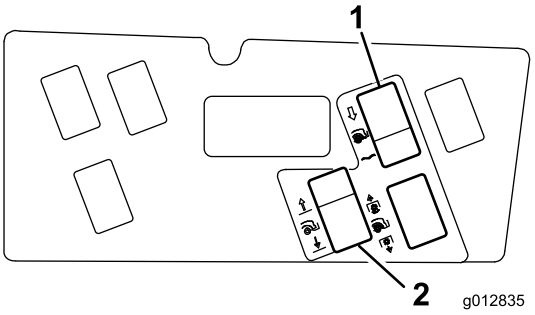

図 33
モデル 30812

1. フロート/押圧スイッチ　　2. 昇降スイッチ

アタッチメントの角度を調整する

アタッチメントの角度の調整は、以下の手順で行います

1. ねじ山付きリンクのジャムナットをゆるめる図 34。
2. 六角チューブを回して適当な角度にする図 34。
3. ジャムナットを締めて調整を固定する図 34。

4. エンジンをアイドル回転させた状態で後部アタッチメントを上昇させ、フードに接触しないことを確認する。

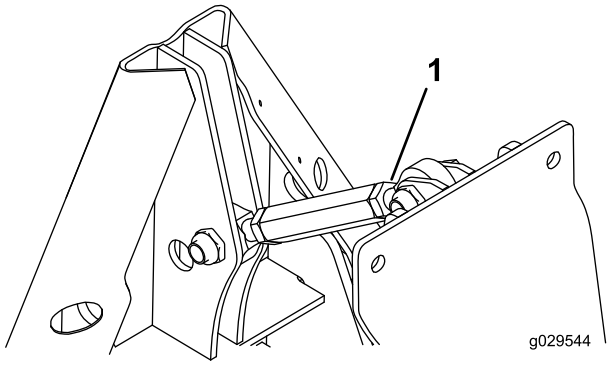

図 34

1. ねじ山付きリンク

モデル 30810 用ウェイト一覧表

必要な前ウェイトの種類や数については次の表で確認してください。

刈幅72 インチ モデル 30695 に 30354、30481、 または 30353 および	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30810搭載でアタッチメントなし	66kg	125-2655-03, 125-2670, および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 1
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	211 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
スチール製ドラグマット モデル 08757	196 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ツースレーキ モデル 08751	77kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 1
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	208 kg	125-2655-03, 125-2670, 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ココナツマット モデル 08758	196 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ネイルドラッグ モデル 08781	94kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ブロア モデル 30393	96kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

刈幅72 インチ モデル 30695 に 30354、30481、または 30353 にハードキャノピモデル 30349 および	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30810搭載でアタッチメントなし	188 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	253 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3

スチール製ドラグマット モデル 08757	238 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ツースレーキ モデル 08751	211 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	238 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ココナツマット モデル 08758	238 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ネイルドラッグ モデル 08781	238 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ブロア モデル 30393	253 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

刈幅60または62インチ モデル30695に30456、または30457および	**必要となる前ウェイト**	**ウェイトのパーツ番号**	**ウェイトの名称**	**数量.**
後部 QASモデル 30810搭載でアタッチメントなし	146 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 1
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	272 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
スチール製ドラグマット モデル 08757	259 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
ツースレーキ モデル 08751	211 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	252 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3

ココナツマット モデル 08758	252 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ネイルドラッグ モデル 08781	252 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ブロア モデル 30393	276 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

刈幅60または62インチ モデル 30362 と 30365 にハードキャノピモデル30359および	**必要となる前ウェイト**	**ウェイトのパーツ番号**	**ウェイトの名称**	**数量.**
後部 QASモデル 30810搭載でアタッチメントなし	188 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 2
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	314 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 5
スチール製ドラグマット モデル 08757	301 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 5
ツースレーキ モデル 08751	236 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 3
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	294 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
ココナツマット モデル 08758	294 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
ネイルドラッグ モデル 08781	294 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 4
ブロア モデル 30393	318 kg	125-2655-03、 125-2670、 および 114-4096	前フレーム 用ウェイト、 ウェイトブラケット、 およびスーツケー ス形ウェイト	4 1 5
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

モデル 30812 用ウェイト一覧表

必要な前ウェイトの種類や数については次の表で確認してください。

刈幅72 インチ モデル 30495 または 30487 に 30354、 30481、または 30353 を搭載し、 ハードキャノピモデル 30349は搭載せず、	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30812搭載でアタッチメントなし	0 kg	—	—	—
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	0 kg	—	—	—
スチール製ドラグマット モデル 08757	0 kg	—	—	—
ツースレーキ モデル 08751	0 kg	—	—	—
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	0 kg	—	—	—
ココナツマット モデル 08758	67 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19 kg 前ウェイト	1 1
ネイルドラッグ モデル 08781	67 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 1
ブロア モデル 30393	109 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 2
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3

刈幅72 インチ モデル 30495 または 30487 に 30354、 30481、または 30353 を搭載し、 ハードキャノピモデル 30359は搭載せず、	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30812搭載でアタッチメントなし	0 kg	—	—	—
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	25 kg	125-2670	前ウェイトブラケット	1
スチール製ドラグマット モデル 08757	25 kg	125-2670	前ウェイトブラケット	1
ツースレーキ モデル 08751	25 kg	125-2670	前ウェイトブラケット	1
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	25 kg	125-2670	前ウェイトブラケット	1 1
ココナツマット モデル 08758	109 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 2
ネイルドラッグ モデル 08781	109 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 2
ブロア モデル 30393	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

刈幅62 インチ モデル 30495 または 30487 に 30456、または 30457 を搭載し、 ハードキャノピモデル 30349は搭載せず、	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30812搭載でアタッチメントなし	67 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 1
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
スチール製ドラグマット モデル 08757	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ツースレーキ モデル 08751	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 2
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ココナツマット モデル 08758	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ネイルドラッグ モデル 08781	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ブロア モデル 30393	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

刈幅62インチ モデル 30362 と 30365 にハードキャノピモデル30359および	必要となる前ウェイト	ウェイトのパーツ番号	ウェイトの名称	数量.
後部 QASモデル 30812搭載でアタッチメントなし	109 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 2
仕上げグレーダボックスレーキモデル 08754	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
スチール製ドラグマット モデル 08757	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 4
ツースレーキ モデル 08751	151 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 3
ツースレーキスプリングレーキ モデル 08752	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 4
ココナツマット モデル 08758	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 4
ネイルドラッグ モデル 08781	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 4

ブロア モデル 30393	193 kg	125-2670 および 114-4096	前ウェイトブラケット および 19kg 前ウェイト	1 4
ラーン社製グルーマ提携メーカー製品	非承認製品			

ヒント

- 本機をご使用になる前に必ずこの*オペレーターズマニュアル*をお読みになり内容をよく理解してください
- 後部アタッチメントに対応する適切なウェイトブラケットおよびウェイトを車両前部に必ず取り付けてください。
- 刈り込みを行う時は、後部アタッチメントと車両前部の着脱タイプのウェイトをすべて外してください。
- 後部アタッチメントは車幅よりも広いものが多くあり、立木や建造物等にアタッチメントをぶつける可能性がありますから、十分注意して作業を行ってください。
- 周囲に人のいる場所では絶対に作業をしないでください。

保守

- 毎週または洗車直後に必ずNo.2汎用リチウム系グリスで潤滑を行ってください。
- ほこりの多い環境で使用するときには、エアクリーナを毎日点検してください。既存のエアクリーナに安全エアクリーナエレメントを追加すると、エンジンをより確実に保護することができます。

メモ

メモ

米国外のディストリビューター一覧表

ディストリビュータ輸入販売代理店	国	電話番号	ディストリビュータ輸入販売代理店	国	電話番号
Agrolanc Kft	ハンガリー	36 27 539 640	Maquiver S.A.	コロンビア	57 1 236 4079
Balama Prima Engineering Equip.	香港	852 2155 2163	Maruyama Mfg. Co. Inc.	日本	81 3 3252 2285
B-Ray Corporation	大韓民国	82 32 551 2076	Mountfield a.s.	チェコ共和国	420 255 704 220
Casco Sales Company	プエルトリコ	787 788 8383	Mountfield a.s.	スロバキア	420 255 704 220
Ceres S.A.	コスタリカ	506 239 1138	Munditol S.A.	アルゼンチン	54 11 4 821 9999
CSSC Turf Equipment (pvt) Ltd.	スリランカ	94 11 2746100	Norma Garden	ロシア	7 495 411 61 20
Cyril Johnston & Co.	北アイルランド	44 2890 813 121	Oslinger Turf Equipment SA	エクアドル	593 4 239 6970
Cyril Johnston & Co.	アイルランド共和国	44 2890 813 121	Oy Hako Ground and Garden Ab	フィンランド	358 987 00733
Equiver	メキシコ	52 55 539 95444	Parkland Products Ltd.	ニュージーランド	64 3 34 93760
Femco S.A.	グアテマラ	502 442 3277	Perfetto	ポーランド	48 61 8 208 416
ForGarder OU	エストニア	372 384 6060	Pratoverde SRL.	イタリア	39 049 9128 128
ゴルフ場用品株式会社	日本	81 726 325 861	Prochaska & Cie	オーストリア	43 1 278 5100
Geomechaniki of Athens	ギリシャ	30 10 935 0054	RT Cohen 2004 Ltd.	イスラエル	972 986 17979
Golf international Turizm	トルコ	90 216 336 5993	Riversa	スペイン	34 9 52 83 7500
Guandong Golden Star	中華人民共和国	86 20 876 51338	Lely Turfcare	デンマーク	45 66 109 200
Hako Ground and Garden	スウェーデン	46 35 10 0000	Solvert S.A.S.	フランス	33 1 30 81 77 00
Hako Ground and Garden	ノルウェー	47 22 90 7760	Spypros Stavrinides Limited	キプロス	357 22 434131
Hayter Limited (U.K.)	英国	44 1279 723 444	Surge Systems India Limited	インド	91 1 292299901
Hydroturf Int. Co Dubai	アラブ首長国連合	97 14 347 9479	T-Markt Logistics Ltd.	ハンバリー	36 26 525 500
Hydroturf Egypt LLC	エジプト	202 519 4308	Toro Australia	オーストラリア	61 3 9580 7355
Irrimac	ポルトガル	351 21 238 8260	トロ・ヨーロッパNV	ベルギー	32 14 562 960
Irrigation Products Int'l Pvt Ltd.	インド	0091 44 2449 4387	Valtech	モロッコ	212 5 3766 3636
Jean Heybroek b.v.	オランダ	31 30 639 4611	Victus Emak	ポーランド	48 61 823 8369

欧州におけるプライバシー保護に関するお知らせ

トロが収集する情報について
トロ・ワランティー・カンパニートロは、あなたのプライバシーを尊重します。この製品について保証要求が出された場合や、製品のリコールが行われた場合にあなたに連絡することができるように、トロと直接、またはトロの代理店を通じて、あなたの個人情報の一部をトロに提供していただくようお願いいたします。

トロの製品保証システムは、米国内に設置されたサーバーに情報を保存するため、個人情報の保護についてあなたの国とまったく同じ内容の法律が適用されるとは限りません。

あなたがご自分の個人情報を提供なさることにより、あなたは、その情報がこの「お知らせ」に記載された内容に従って処理されることに同意したことになります。

トロによる情報の利用
トロでは、製品保証のための処理ならびに製品にリコールが発生した場合など、あなたに連絡をすることが必要になった場合のために、あなたの個人情報を利用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。弊社があなたの個人情報を他社に販売することはありません。ただし、法の定めによって政府や規制当局からこれらの情報の開示を求められた場合には、かかる法規制に従い、また弊社ならびに他のユーザー様を保護する目的のために情報開示を行う権利を留保します。

あなたの個人情報の保管について
トロでは、情報収集の当初の目的を遂行するのに必要な期間にわたって、また法に照らして必要な期間法律によって保存期間が決められている場合などにわたって情報の保管を行います。

弊社はあなたの個人情報の流出を防ぎます
トロは、あなたの個人情報の保護のために妥当な措置を講ずることをお約束します。また、情報が常に最新の状態に維持されるよう必要な手段を講じます。

あなたの個人情報やその訂正のためのアクセス
登録されているご自分の情報をご覧になりたい場合には、以下にご連絡ください legal@toro.com.

オーストラリアにおける消費者保護法について

オーストラリアのお客様には、梱包内部に資料を同梱しているほか、弊社代理店にても法律に関する資料をご用意しております。

Toro 一般業務用機器の品質保証

年間品質保証

保証条件および保証製品

Toro 社およびその関連会社であるToro ワランティー社は、両社の合意に基づき、Toro 社の製品「 製品 」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2年間または1500運転時間のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証はエアレータを除くすべての製品に適用されますエアレータに関する保証については該当製品の保証書をご覧下さい。 この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「 製品 」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「 製品 」が納品された時点から有効となります。
*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われた場合には、「 製品 」を納入した弊社代理店ディストリビュータ又はディーラー に対して、お客様から連絡をして頂くことが必要です。連絡先がわからなかったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Toro Commercial Products Service Department
Toro Warranty Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420-1196

952–888–8801 または 800–952–2740
E-mail: commercial.warranty@toro.com

オーナーの責任

「 製品 」のオーナーは*オペレーターズマニュアル*に記載された整備や調整を実行する責任があります。これらの保守を怠った場合には、保証が受けられないことがあります。

保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品や Toro 以外のアクサセリ類を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。 これらの製品については、別途製品保証が適用される場合があります。
- 推奨される整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。 *オペレーターズマニュアル* に記載されている弊社の推奨保守手順に従った適切な整備が行われていない場合。
- 運転上の過失、無謀運転など「 製品 」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類。但しその部品に欠陥があった場合には保証の対象となります。通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、ブレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ローラおよびベアリングシールドタイプ、グリス注入タイプ共、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャスタホイール、ベアリング、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、この他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、チェックバルブなどが含まれます。
- 外的な要因によって生じた損害。外的な要因とは、天候、格納条件、汚染、弊社が認めていない燃料、冷却液や潤滑剤、添加剤、肥料、水、薬剤の使用などが含まれます。
- エンジンのための適正な燃料ガソリン、軽油、バイオディーゼルなどを使用しなかったり、品質基準から外れた燃料を使用したために発生した不具合。
- 通常の使用にともなう音、振動、磨耗、損耗および劣化。
- 通常の使用に伴う「 汚れや傷 」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

部品

定期整備に必要な部品類「 部品 」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって交換された部品は製品の当初保証期間中、保証の対象となり、取り外された製品は弊社の所有となります。 部品やアセンブリを交換するか修理するかの判断は弊社が行います。場合により、弊社は再製造部品による修理を行います。

ディープサイクルおよびリチウムイオン・バッテリーの保証

ディープサイクルバッテリーやリチウムイオン・バッテリーは、その寿命中に放出することのできるエネルギーの総量kWhが決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。 バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。 このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。 本製品の保証期間中に、上記のような通常損耗によってオーナーの負担によるバッテリー交換の必要性がでてくることは十分に考えられます。
注リチウムイオンバッテリーについてリチウムイオンバッテリーには、その部品の性質上、使用開始後 35 年についてのみ保証が適用される部品があり、その保証は期間割保証補償額逓減方式となります。さらに詳しい情報については、*オペレーターズマニュアル* をご覧ください。

保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「 製品 」の維持に必要な作業であり、これらに関わる費用はオーナーが負担します。

その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

両社は、本製品の使用に伴って発生しうる間接的偶発的結果的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。両社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。商品性や用途適性についての黙示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。

米国内では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また黙示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合もあります。

エンジン関係の保証について

米国においては環境保護局EPAやカリフォルニア州法CARBで定められたエンジンの排ガス規制および排ガス規制保証があり、これらは本保証とは別個に適用されます。くわしくはエンジンメーカーのマニュアルをご参照ください。上に規定した期限は、排ガス浄化システムの保証には適用されません。くわしくは、製品に同梱またはエンジンメーカーからの書類に同梱されている、エンジンの排ガス浄化システムの保証についての説明をご覧下さい。

米国とカナダ以外のお客様へ

米国またはカナダから輸出された製品の保証についてのお問い合わせは、お買いあげのToro社販売代理店ディストリビュータまたはディーラへおたずねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は輸入元にご相談ください。